

平成30年

広報広聴特別委員会

8月22日

豊明市議会

広 報 広 聴 特 別 委 員 会 会 議 録

平成30年 8 月22日

午後 1 時30分 開会

午後 1 時43分 閉会

1. 出席委員

委員長	蟹 井 智 行	副委員長	郷右近 修
委員	富 永 秀 一	委員	清 水 義 昭
委員	ふじえ 真理子	委員	鵜 飼 貞 雄
委員	近 藤 千 鶴	委員	早 川 直 彦
委員	毛 受 明 宏		
議長	杉 浦 光 男		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	鈴 木 美智雄	議事課長	近 藤 恒 明
議事課長補佐 兼議事担当係長	水 野 美 樹	議事課主事	荻 正 幸

4. 説明のため出席した者の職、氏名

なし

5. 傍聴議員

なし

6. 傍聴者

なし

午後 1 時 3 0 分開会

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 皆さんこんにちは。定刻に御出席をいただきまして、ありがとうございます。

定足数に達しておりますので、ただいまから広報広聴特別委員会を開会いたします。

議長が御出席ですので、御挨拶をお願いいたします。

○議長（杉浦光男議員） 広報広聴特別委員会の計画の具体的な中身に入ってきましたので、慎重審議というか、よろしくをお願いいたします。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。

本日の傍聴については、申し合わせに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可します。

これより本日の会議を開きます。

初めに、議題1、議会報告会についてを議題とします。

議会報告会については、11月17日土曜日午前10時から豊明勤労会館にて実施で決定しています。

実施方法をお諮りします。2部制とし、第1部は各委員会及び議会改革推進協議会からの報告、第2部は3常任委員会ごとに出席者との意見交換会を行いたいと思いますが、御意見はありますでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 次に、各委員会の発表時間は10分以内、資料はA4で4枚以内としてよろしいですか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 役割分担、資料作成、アンケート作成などは正副委員長会に依頼してよろしいですか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） チラシ作成はふじえ委員にお願いし、印刷と仕分け作業は広報広聴特別委員会で行いますので、各委員の御協力をお願いいたします。

ほかに御意見はありませんか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、続いて、議題2、高校生との意見交換会についてを議題といたします。

以前から、若年者に議会への関心を高める取り組みの声が聞かれましたが、広報広聴特別委員会において、高校生との意見交換会について検討していくことはいかがでしょうか。

御意見を申し上げます。

富永委員。

○富永秀一委員 提案としては、高校生、要するに若い人たちの政治への関心が低いとか、投票率が低いということもありますし、また、政治、市政ですね。市議会、市政と若い人たちとの結びつきを深めたいという思いもありますので。

あともう一つは、広聴会的なものを開いていくに当たって、こちら側からできるだけ相手先に出向いていくということもありますので、高校、市内にある豊明高校、星城高校のほうにこちら側から伺って、しかも、若い人たちとできるだけざっくばらんな形でお話をして、いろいろこちらも参考にさせていただきたいし、参考にしたいし、また、高校生たちにも身近に感じてもらって関心を高めてもらいたいということで、ワールドカフェ方式のような、そういう形での交流が、意見交換会ができればいいなというふうに思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。

ほかにありますか。

早川委員。

○早川直彦委員 協議会のほうで、意見交換会に向けての狙いとか方法とか内容とか、協議してますので、その説明の後に、意見があるんだったらという方法がよろしいんじゃないでしょうか。

もう一回最初からここでやるわけじゃなくて、もう協議してありますので、そちらの説明を委員長のほうからしていただいたほうがやりやすいんですが、どうでしょう。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 今後、高校生との意見交換会を考えていきたいと思しますので、まず、豊明高校、星城高校のほうに出かけて行って、私と副委員長のほうで出かけて行って、こういうことをやりたいんだというお話を、相手方の様子をおかがってこようと思います。その際に、議会日程と議会報告会の日程をお知らせして、でき上がってるチラシがありましたら掲示板等にでもかけていただいて、傍聴できるような案内をして、少しでも関心を持ってもらえればいいなと思しますので、まず一度連絡をとって出かけてこようかなというふうに思っています。

富永委員。

○富永秀一委員 まず、その狙いのところを、しっかりこういうことでこういうことをやっていきたいということで、皆さんの同意を得てから今のお話をさせていただけると、順番としてはすっきりするのかなと思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 早川委員。

○早川直彦委員 総論のほうで決まったことを、ここで委員長のほうから発表していただ

いて、各論のことは質疑のほうでよろしいんじゃないですか。そうでないと、またもとに戻っちゃうというのか、最初の状態になりますので、決まったことを説明していただきたいんですが。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** まず、狙いとしては、1つ目、高校生の率直な意見に耳を傾け、若者に政治、市政、議会への関心を持ってもらう方法について参考にさせていただきますと思います。

2つ目に、選挙権を得る年齢が18歳に引き下げられたので、議員と自然な雰囲気話合うことにより、高校生、特に高校3年生に政治に対する関心を持っていただきたいと思っています。

3つ目に、高校生に豊明市政、豊明市議会の活動について知ってもらい、興味を持っていただきたいと思っています。

4つ目に、高校生に社会について知り、考え、意見を交わし、決めていく、主権者としての社会へのかかわり方を学ぶ場を提供していきたいと思っています。

そういうことを狙いとして、豊明高等学校と星城高等学校にお話しに一度出かけていきたいというふうに思います。

今のようなことで進めていきたいと思いますが、御意見はありますか。

早川委員。

○**早川直彦委員** 議長または副議長も同伴というところで、協議会のほうでもそういう意見が出てましたので、議会としてこういうことをやりたいということで、議長または副議長の出席ということで間違いないでしょうか。今、そういう言葉がなかったですが。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** 議長のスケジュールも見ながら、向こうと日程を調整していきたいと思っています。

よろしいでしょうか。

早川委員。

○**早川直彦委員** 何か様式のもので、こういうことをしたいという書類を添えていくのか、ただ口頭だけの説明にするのか、その辺がちょっと協議会の中で話がなかったですが、その辺はどうお考えなんでしょうか、委員長。

○**広報広聴特別委員長（蟹井智行議員）** 内容のところにもありますし、こういう紙をちょっと持ってったほうが、私はわかりやすくお話ができるのかなというふうには思っています。

早川委員。

○**早川直彦委員** その文章を一任してもいいのか、正副委員長に。か、協議会の中でもう

一回見ていただいてからにするのか、その辺は決めたほうがいいのかなど。ここは曖昧にしておく、後からこうじゃなかったとか出るといかんので、この辺はちょっと、委員長、諮っていただきたいんですが。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 御意見ありますか。

富永委員。

○富永秀一委員 方法は別として、その狙いは多分このままでよいと思います。表現はちょっと、相手先があるということを考えると、ちょっと変えたほうがいいのかもありませんけど、あと、内容について、お願いしたいことも含めて、依頼書か何かというような形で1つの文章に……。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 計画書みたいな。

○富永秀一委員 そうですね。

（お願いというかの声あり）

○富永秀一委員 ええ、お願い。豊明市議会からのお願いというような感じですかね。

そういう形でこういうことをしたいんですということが、先方でも、そういう文章があれば、それを持って皆さんに諮ることもできると思いますので、狙い、どういうことをしたいのかというのが、お願いしたいのかということがわかるような文章をつくっていただけるといいかなと思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） でも、協議会で諮るとなると、次が9月7日というふうになるので……。

○富永秀一委員 もしそうであれば、もっと早くやらないといけない。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ですよ。どうしましょうか。

できれば8月中に出かけていきたいので、その前に見ていただくなら、会を持たなければいけないと思いますけど。

富永委員。

○富永秀一委員 正直言うと、この狙いや内容から外れていなければ、一任でも本当はいいと思うんですけど。なので、やっぱりできるだけ早くということもあるので、そこは一任でいいのではないかというふうには思いますが。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 鵜飼委員。

○鵜飼貞雄委員 これは広報広聴特別委員会での議題ではありますけども、議会としての活動にもなるわけなので、全議員とかに動きが出るわけなので、一任するのであれば、そこに私は議運の委員長のお目通しもいただければいいのかなというふうには思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） なるほど。

ほかにどうですか。

○鵜飼貞雄委員 失礼、訂正いたします。議長。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、正副議長と議運の委員長に確認していただいて……。

（議長だけの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 議長でいいですか。

では、議長に見ていただいて、それを、用意したものを持っていくということによろしいですか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、そういうふうにさせていただきます。

では、議題の2番目については以上でよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） じゃ、次に、議題3、その他を議題とします。

この際、委員から何かありますか。

（発言する者あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） 2番目の高校生との意見交換会については、今後考えていくということで、今のような方法を踏みながら考えていくということによろしいでしょうか。

（異議ありの声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、賛否をとらせていただきます。

では、高校生との意見交換会については、今のような手はずを踏みながら進めていき、考えていくということで賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） ありがとうございます。

では、賛成多数、可決とします。

では、次、議題の3、その他を議題とします。

この際、委員から何かありますでしょうか。

（進行の声あり）

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） では、議題1の協議を受け、正副委員長会宛てに依頼事項を提出していきます。

内容は、各委員会で報告事項を決める。その内容をA4用紙4ページにまとめる。パワーポイントの資料はリハーサルまでに作成する。報告発表は各10分以内とする。

2 番目、発表当日までにリハーサルを 2 回実施する。

3 番目、最終原稿と発表データは、11月12日午前10時までに広報広聴特別委員会委員長に提出する。

以上でよろしいでしょうか。

富永委員。

○富永秀一委員 この後、日程についてちょっと協議をしたいので、協議会のほうを開いていただきたいと思います。

○広報広聴特別委員長（蟹井智行議員） わかりました。

それでは、委員長のほうから正副委員長会に文章にて依頼をしていきます。

以上をもちまして広報広聴特別委員会を閉会といたします。どうもありがとうございました。

午後 1 時 4 3 分閉会